

研究課題名	非小細胞肺癌を含む重複癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の有効性と安全性に関する探索的観察研究
研究責任者名	東広島医療センター 呼吸器内科 医師 西村 好史
研究期間	倫理審査承認日～ 2029年3月31日
対象者	2018年1月1日から2023年12月31日の間に、東広島医療センターにおいて非小細胞肺癌を含む複数の悪性腫瘍のため抗がん剤もしくは免疫チェックポイント阻害薬で化学療法を行われた患者さん。
意義・目的	診断方法や治療法の進歩により全世界的に悪性腫瘍のある患者さんの生存期間が改善しています。一方で悪性腫瘍の既往のある患者では新規に悪性腫瘍が発生しやすいことも知られており、複数の種類の悪性腫瘍が併存する重複癌の患者さんの増加が報告されています。しかし重複癌があり切除ができない場合に推奨される化学療法は確立されていません。近年、臓器横断的に免疫チェックポイント阻害薬が使用されてきており、重複癌における効果が期待されていますが、まとまった報告は乏しい状況です。本研究の目的は、非小細胞肺癌を含む重複癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の有効性と安全性を調査し評価することにあります。今回の検討には、医療従事者、患者さんにとって治療効果や副作用を予測する上で参考になる情報をもたらし、治療の選択を助けるという意義があります。
方法	東広島医療センター呼吸器内科において作成された診療録情報（カルテ）を使用して研究を行います。通常の診療にて得られるデータのみで研究を行いますので、患者さんの体への負担はありません。年齢、性別や喫煙歴、腫瘍の種類や抗がん剤の種類などをその後の治療効果、副作用と比較検討して研究を行います。
試料・情報の管理責任者	東広島医療センター 呼吸器内科 西村 好史
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ窓口	東広島医療センター呼吸器内科 医師 西村 好史 住所：〒734-0041 広島県東広島市西条町寺家 513 電話：082-423-2176(代表)